

1979年2月26日カナダ日食のまとめ

中村幸夫

この日食については日食情報1979年№2速報カナダ日食で足立深史さんが書いておられますが、ここでは日食に出掛けられた方々にアンケートを送り返事を戴きましたのでまとめて記載しました。

アンケートは次の題目に関してです。

1. 写真 2. 8mm・ビデオ等の動画 3. 解析 4. その他随想、紀行文等

Ⅱ1. 写真に関して

題名及び発表先	内容説明	撮影データ	撮影者及び撮影地
速報カナダ日食 天文ガイド1979年 5月号P58(左、右) NHK・金沢のテレビ レポートにスライド発 表 カナダ日食2月26日 天文と気象1979年 6月号P65	(左) 大きなプロミネ ンスと浮いたプロミネ ンス、コンデンセーシ ョンも見られる (右) 皆既中の美しい コロナ コロナのカラー写真 (皆既中の美しいコロ ナ)	人工衛星観測用5cm屈折 (左) 1/250秒 (右) 1/4秒 フジカラーR100 16h48m30s(U.T.) 5cm屈折(高橋製) ニコンF2ボディー直焦 点1/2秒 フジクローム100RD	小池田 洋子 カナダマントバ州 グラッドストーンに て 丸山 明 カナダマントバ州 ウイニペグにて
カナダ日食 1979.2.26 天文ガイド1979年 7月号P55 ①.②.③ 明石科学館 星の友の会会報(表紙)	コロナのカラー写真 ①外部コロナまで写 る。 ②.③内部コロナが よく見える。	16h46m(U.T.) 5cm屈赤(高橋製) 架台マークX(五藤製) ニコンFボデー 直焦点自動ガイド ①3秒 ②1/2秒 ③1/4秒 コダクローム64	岡村 修 カナダマントバ州 グラッドストーンに て
カナダ日食2月26日 天文と気象1979年	①皆既中のコロナ ②プロミネンス	①16h45m50s(U.T.) f=450mm	山下 俊樹

6月号P65

①.②

F/8

1/8秒

フジクローム100

②16h46m15s (U.

T.)

f=450mm

F/8 1/60秒

フジクローム100

カナダマントバ州
グラッドストーンに
て

㊦2 8mm・ビデオ等の動画

題名及び内容説明	撮影データ	発表先・撮影者・撮影地
これが太陽だ(5月にNHK特集として2回放映されている)この番組は新しい技術を駆使して今年2月26日のカナダ日食の全容を記録すると共にアメリカの太陽観測天文台キットピーク、サクラメントピークの協力を得て太陽黒点、磁場、プロミネンス、フレア、などの太陽活動をテレビカメラでとらえ、太陽の神秘に迫る映像のドキュメントを構成する。	(カメラ) SIT.SK80. Ⅲ型ハンディ (VTR) SONY500×2台 ASAKA	NHK総合テレビジョン NHK海外取材班6名と共にコンサルタントとして参加した 東京天文台 秦 茂 カナダマントバ州 ブラッドンにて
カナダ日食(8mm) 日食の観測風景及びコロナ、カナダにおけるテレビニュース	キヤノン514XL エクタクローム160 フジカP-2 フジクロームR25	カナダ日食報告会 (日食情報センター主催) 中村 幸夫 カナダマントバ州 グラッドストーンにて
カナダ日食(8mm) 日食の連続撮影	ニコンR8スーパー コダクローム25	岡村 修 カナダマントバ州 グラッドストーンにて

㊦3 解析

1. 解析の題名

1979年2月26日カナダグラッドストーンにおける皆既日食観測報告

2. 解析の内容説明

小型屈折経緯台でコロナを撮影し、得られたスライドを基に東海大学情報技術センターのT IAS1000（アナログ画像処理装置）を使用して、コロナの等濃度線図を作製し、この図からコロナの輝度分布、偏平度を求め今回のコロナの活動状態を考察する。

3. 発表先

東京天文台報（投稿中）

4. 発表者

東海大学 森田 勝、天野 明

№4 その他（随想、紀行文等）

1. 題名 2. 筆者 3. 発表先 4. 内容

1. カナダの皆既日食

2. 小池田洋子

3. 天文ガイド1979年5月号 P37

4. 皆既日食中の様子がドキュメントタッチにまとめてあり、その時の情景が浮んでくる。

1. すばらしかったカナダ日食（ウイニベグにて）

2. 丸山 明

3. 天文と気象 1979年6月号 P5

4. 1人でカナダウイニベグまで出掛けられ観測された様子と日食の印象が良くまとめられている。

1. すばらしかったカナダ日食（グラッドストーンにて）

2. 山下 俊樹

3. 天文と気象 1979年6月号 P5

4. 日食観測のベテランの筆者が今までの日食と今回の日食を比較してコロナの状態を述べている。

1. 速報カナダ日食（グラッドストーンでの観測）

2. 足立 潔史

3. 日食情報 1979 年 2 月号 P1～P3

4. 日食情報をお読み下さい。

なおリジャイナ大教授（カナダ）佐藤大八郎氏が科学朝日1979年6月号P130に皆既日食見聞記を書いておられます。

カナダ日食報告会

4月22日、日食情報センター主催にてカナダ日食報告会が新宿の工学院大学にて行なわれ全国各地から多数の人々が参加されました。当日はカナダ日食のすばらしいコロナやプロミネンスの写真等、遠くカナダまで遠征された方々のすばらしい成果が報告されました。

報告者と報告内容について

小池田洋子・プロミネンスとコロナの状態について

天野明・森田勝・コロナのアナログ画像処理によるコロナの考察

山下 俊樹・今回のコロナの状態について

寺井 康・太陽の欠ける様子について

丸山 明・ウイニペッグにおける日食について

岡村 修・コロナの状態について

足立 潔史・グラッドストーンにおける日食について

秦 茂・ブラッドンにおける日食について

最後にアンケートを戴いた皆様の住所を示しますので疑問などがありましたら各自へ直接お尋ね下さい。このまとめがアフリカ・インド日食に参加される皆様の参考になれば幸いです。

小池田洋子

丸山明

山下俊樹

岡村修

森田勝

天野明